

合格体験記

氏 名:

担任講師: 山本 先生, 小野寺 先生

在籍校舎: 西日暮里 校

進学先

中央大学法学部 法律学科

その他
合格校

*入試に役立った先生のアドバイス・勉強方法や、合格につながった体験・エピソード等を書いてください。

私が稲門学園に通い始めたのは、高校2年生の2月です。総合型
選抜入試と一般入試の対策を両立したいと考えていた私は、個別指
導塾である稲門学園に入塾することと決めました。
一般入試での受験科目である世界史の授業では、教科書の内容を
自分で説明ができるレベルまで持っていきという作業を繰り返しま
した。情報量の多さから、世界史に苦手意識を抱いていた私でも、
先に流れをつかむことで、細かい用語もスムーズに暗記するこ
とができました。
そして、英語の授業では、一般入試の対策から、英語資格の対策
まで幅広くサポートして頂きました。元々英語力には自信があっ
たのですが、細かい文法事項を身に付けたことで、その力を更に伸ば
すことができたと感じています。私は、英語運用能力試験での受験
だったのですが、その対策も併せてして頂きました。
私の通っている高校では、推薦入試や総合型選抜入試で受験する
生徒が多く、周りの友人が大学に合格していく姿を見て焦燥感に
駆られていました。そんな中で第一志望の大学に落ち、失意のどん
底にいた私を救ってくれたのは、稲門学園の先生方でした。総合
型選抜入試に挑戦したいという私の思いを尊重してくださると同
時に、一般入試の対策も進めてくださったおかげで、失敗に臆する
事なくチャレンジできました。このような精神的サポートがな
されたおかげで、中央大学法学部に合格することはできています。
私の評定平均は、3.9 लेकिनい上に、突出した能力も



稲門学園

なく、正直、総合型選抜入試に向いていないか
 ったかもしれませんが。しかし、そんな私の可
 能性を広げてくれたのは英語資格でした。総
 合型選抜入試だけでなく、一般入試において
 も英語資格を持つていることのメリットはと
 ても大きいのです。そのため、高校2年生が終
 わるまで取得しておくと、高校3年生になっ
 た時に気持ちに余裕を持って受験勉強に励む
 ことができるといえます。

最後に、私が「合格」という文字を見る
 ことができたのは、家族、友人、学校の先生、
 そして稲門学園の先生方のおかげだと思っ
 ています。周囲の人々への感謝を忘れない、大
 学生活も頑張っていきたいです。お世話にな
 った先生方、本当にありがとうございました。